

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	博物館管理事業			事業番号	008-062
担当部署名	文化観光	局	歴史遺産活用	部	学芸課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	大仙公園エリアへの来訪者数		
		寄与するKPI	有	現状値	29.4万人(2019年度)	目標値	60.0万人(2025年度)
		有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	無		
3	事業開始年度	昭和 55 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	博物館法・文化財保護法		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び本市への来訪者	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	博物館（堺市茶室含む）及びみはら歴史博物館（指定管理）を安全で快適な施設として、市民や来館者を受け入れられるよう、施設の運営及び維持管理を適正に実施する。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>博物館の警備、清掃、機械運転、受付などの施設の運営に関する委託事務をはじめ、老朽化した施設・設備の保守点検及び修繕工事など、博物館の維持管理に必要な対応を適宜実施する。みはら歴史博物館については、指定管理者のモニタリング等を適正に行う。</p> <p><スケジュール></p> <p>（4月中）4月1日から履行する業務委託契約等を締結 （随時）設備保守点検等その他の業務委託契約等を業務開始日までに締結 （随時）業務履行確認、委託料等の支払い （随時）施設、設備の不具合に係る修繕工事 （毎月）光熱水費、通信運搬費、リース料等の支払い</p> <p><令和4年度年間契約件数> 業務委託31件、修繕・工事20件、リース5件、保険2件</p>		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務契約等の受注者		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 点検対象年度
	入館者数	人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
			100,000	100,000	140,000	150,000
			実績値	74,292	118,381	
			達成率	74%	118%	
	当該指標を選定した理由	館蔵資料を適切に保存管理するとともに、当館で快適に過ごすことができる環境を整えることは、入館者へのサービスの向上、引いては、入館者増に寄与するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	博物館への入館者数（無料入館・茶室利用者数含む）。令和2・3年度はコロナ禍により目標値を下げる。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	博物館の設備不良による休館日数	日	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			0	0	0	
			実績値	0	0	
			達成率	100%	100%	
	当該指標を選定した理由	入館者が安全で快適に過ごす環境を整えることは、施設・設備不良による休館が無いことが前提となるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	上記と同じ				

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	博物館管理事業	事業番号	008-062
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	113,720	178,953	244,443	244,320	249,387	
13 財源内訳	国支出金		0			
	府支出金		0			
	市債	0	0	35,200	0	36,300
	その他 (基金繰入金・物品売払収入)	352	12,613	115,213	14,121	116,113
	受益者負担金(使用料、手数料等)	5,983	18,578	22,693	44,329	21,323
	一般財源	107,385	147,762	71,337	185,870	75,651
14 人件費 (b)	36,440	36,440	39,400	39,400	39,050	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	150,160	215,393	283,843	283,720	288,437	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R4	決算	27,011
16 事業費内訳	会計年度任用職員報酬等	R4	決算	27,011	27,011	みはら歴史博物館指定管理料	R4	決算	40,684	40,246
		R5	予算	29,454	29,454		R5	予算	40,900	40,288
	施設保守点検等委託料等	R4	決算	64,779	59,022	国際文化観光基金積立金	R4	決算	39,066	0
		R5	予算	72,143	0		R5	予算	4,408	0
	施設・物品等修繕料、予防保全用施設老朽化改修工事、LED化工事	R4	決算	13,050	592	その他 (LEDリース料、負担金、役員費、委員報酬等)	R4	決算	4,873	4,873
		R5	予算	16,347	0		R5	予算	4,341	4,341
	屋根改修工事設計業務等、空調調和設備改修工事	R4	決算	27,655	27,655		R4	決算		
		R5	予算	45,470	0		R5	予算		
	電気・水道、ガス使用料	R4	決算	27,202	26,474		R4	決算		
		R5	予算	36,324	1,568		R5	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
		① 入館者数	人
② 上記①にかかる年間経費	千円	178,953	244,320
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,409	2,064
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和4年度は、コロナ禍で外出を控えていた方々が徐々に外出できる社会情勢となり、当館の様々な手段によるPR活動が相乗効果を生み、入館者数は目標値を上回る実績となったと考える。また、年間経費も昨年度と大きな差がないことから、単位当たりの経費も同様に昨年度以上の効果を生み出すことができた。

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 本事業は、当館の管理運営の基礎となる施設・設備の維持管理を適切に行い、来館者等の受入れ環境を整えることであり、コロナ禍においてもこれらのことを着実にを行い、大仙公園エリアの来訪者増に寄与した。具体的な取組みは次のとおり。

- 受付、警備、清掃、設備運転監視など各種委託業務や物品のリース業務の履行を監督し、適切な館の維持、管理、運営を行った。
- 館内に受付パーテーション、消毒液、非接触式電子体温計、サーモグラフィーを設置し、万全の新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた。
- 予防保全用施設老朽化改修工事として2件の工事を行った。
 - ・博物館空調調和設備改修工事
令和4年4月、設置から約20年以上経過している、ロビー系統空調機が故障したが、館内への影響を最小限に抑えつつ復旧を行った。
 - ・堺市博物館企画展示ケース内照明のLED化工事
博物館用蛍光灯の生産が終了したことより、省電力化による経費削減と高輝度化による視覚向上が期待できることから、展示室・収蔵庫内において博物館対応のLED化を実施した。
- 施設点検で指摘された不適格項目や、消防設備、空調、非常扉、照明器具、シャッターなどの不具合、故障を修繕し、耐用年数を経過した排水ポンプやフィルター等を順次取替えるなど施設の維持管理を行い、来館者が当館で安全かつ快適に過ごせるための館内整備を行った。